

登校、下校について

- 集合場所・通学団（大人数で密集しない、近距離で会話・発声を控える、原則１列で並ぶ）
（新１年生については上級学年の子と並んで登校してもよい）
- 登下校中の熱中症対策（必要に応じてマスクの着脱、水分補給）

換気を徹底する

【対策】

- ・出入口の扉は、常時開放しておく。
 - ・室温を調節しつつ、窓を開け、空気の流れをつくる。
 - ・扇風機を活用して、空気の流れをつくる。
- ※常に換気をするため、体調管理をする上で上着等をご準備ください。

多くの人数が密集して集まる場所を設定しない

【対策】

- ・教室では、机を離し、できる限り距離をとる。
- ・全児童があつまる集会は実施しない。
- ・実施する場合も、運動場など密集しない環境を作り、実施する。

近距離での会話や大声での発声を控える

【対策】

- ・長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等は控える。
- ・近距離で行う合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏を控える。
- ・体育で密集する運動や近距離で組み合ったり接触したりする運動はしない。
- ・給食時の大声での会話を控える。
- ・マスクの着用を徹底する。（熱中症などの危険が予測される場合は、マスクを外す）

※常時着用するマスクに加えて、予備のマスクを持たせてください。

手作りマスク作成方法「子どもの学び応援サイト」https://www.mext.go.jp/a_menu/ikusei/gakusyushien/

手洗いを徹底する

【対策】

- ・登校したら昇降口にて消毒をする。
- ・朝の会や放課が終わったら、教師の確認のもと、手洗いをする。その際、手洗い場に密集しないように配慮する。
- ・給食前には、教師の確認のもと、手洗いと消毒をする。その際、手洗い場に密集しないように配慮する。また、担任による給食当番の健康観察を行う。
- ・清掃後には、石鹸で手洗いをする。 体育後にも石鹸で手洗いをする。

健康観察を徹底する

【対策】

- ・家庭で Google フォームの「健康チェック」により体温や体調を入力してもらう。
- ・朝の会で、健康観察を行う。検温を忘れた児童については、教室にて検温する。
- ・体調不調者が出た場合は、教師が保健室まで引率する。
- ・発熱、体調不良の児童については、すぐに帰宅させる。
- ・教職員自身も体温や体調を記録し、自己の体調管理をする。